



家庭教育学級リーダー研修会特集

4月から5月にかけて行われたリーダー研修会のアンケート結果についてお知らせします。

小中学校は3市とも100%の出席でした。

◇リーダー研修会にご出席いただいた方

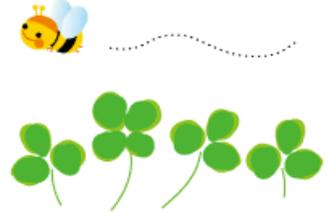
| | 4/15 郡上市 | 4/21 関市 | 5/10・13 美濃市 | 合計人数 |
|--------------|----------|---------|-------------|------|
| 乳幼保（保護者・指導者） | 27 | 19 | 2 | 58 |
| （その他） | 0 | 10 | 0 | 10 |
| 小 中（保護者・指導者） | 50 | 56 | 15 | 121 |
| 合計人数 | 77 | 85 | 17 | 179 |

（関市乳幼保「その他」・・・家庭教育支援コーディネーター）

☆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は参加人数を制限させていただきました。

◇アンケート結果(地区)

- ① 開催時期・・・今回の時期でよい 92.2 %
- ② 開催時間帯・・・【小中】午後・どちらでも 85.8 %
 【乳幼保】午前・どちらでも 73.9 %
- ③ リモート開催・・・満足・おおむね満足 93.9 %
 （注：リモートで開催した関市（小中）および美濃市が対象）
- ④ 研修内容・・・満足・おおむね満足 97.4 %
- ⑤ 配付資料・・・満足・おおむね満足 96.2 %



◆開催時期について

- ・おおむね今回の時期でよいとの回答。
- ・一部、役員が決まる4月下旬～6月と回答された方あり。

◆開催時間帯について

- ・午前午後どちらでもよい、または今回の時間帯でよいとの回答が大部分。
- ・小学校保護者の中には午前中がよいと回答された方あり。また、新入園児が入ったばかりのため午後がよいと回答された幼保指導者があった。

◆リモート開催について

- ・保護者も指導者も遠方から会場に出かける必要がない、授業への影響が少なく済んだ（指導者）、感染の心配がない、など、リモート開催への満足度は高かった。
- ・一部、繋がりにくい時があったとの声あり。

◆研修内容について

- ・「具体的な例や資料があり分かりやすかった」「不安が解消された」など、大部分が満足・おおむね満足の回答であった。
- ・市の説明会と同時開催の所は、市の説明と県の説明に重なる内容があったため、もっとシンプルでもよいとの声があった。

◆配付資料について

- ・「そのまま使えるワークシートや実践例があったよかった」の声が大部分であった。
- ・紙媒体だけでなくデータがほしいという要望があった。（県のHPの更なる周知が必要。）



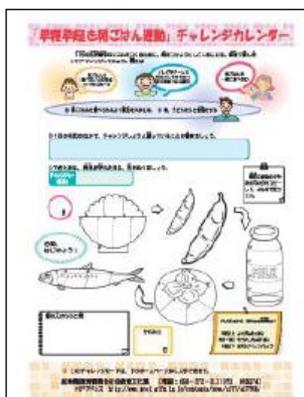
在宅取組にチャレンジ!

リーダー研修会では「今年度はコロナ禍でもできる家庭教育学級を考えたい」という声が多く聞かれました。県内では、「今だからこそ、家庭教育学級を充実させたい」という願いをもって、ZoomやYouTubeを活用しながら、家庭教育学級で「マスク入れ作り」や「動画による自転車点検」に取り組まれたところがあるそうです。

こうした新しい方法も参考にしながら、ぜひ、在宅取組にチャレンジしてみましょう。

*QRコードを読み込んでいただければ、そのまま使える資料を紹介します。ぜひご活用ください。(リーダー研修会当日の資料にも、そのまま印刷していただけるカードがついています。)

☆ 生活リズムを整える～「早寝早起き朝ごはん」～



生活リズムを整えるための在宅取組で使える「早寝早起き朝ごはん運動」チャレンジカードが出てきます。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/88511.pdf>



☆ 学習習慣を身につけよう～「こつこつ!ぐんぐん!おうちべんきょう」～



4ページ目の「資料1」で、おうちべんきょう大さくせん!にチャレンジ!

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/90195.pdf>



☆他にも在宅取組の活動例がご覧いただけます。(中学校や園での取り組み例も載っています。)

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/26399.html>

知っていますか? 毎月第3日曜日は「家庭の日」



「家庭の日」運動は、1955年(昭和30年)に鹿児島県の小さな町で生まれました。家庭の中での家族の絆が薄れつつあることから「家庭を大切に」という願いと、当時ほとんど休みのなかった農業従事者のために「農休日」という考えが一緒になって生まれました。岐阜県では、昭和42年に岐阜県家庭の日を定める条例を設置し、毎月第3日曜日を「家庭の日」と決めました。

家庭は、ふれあいと安らぎの場であるとともに、青少年の人格が形成される基盤です。また、人との関係のあり方や社会のルールを学ぶ場でもあります。

これらのことを家庭や地域が再認識し、「心豊かで明るい家庭」づくりを進めることが望まれています。「家庭の日」をきっかけにして、家庭の大切さや家族のあり方について見つめ直してみましょう。

(岐阜県HPより)